

(4) 水道料金

令和元年度の給水原価、供給単価はそれぞれ 144.98 円、159.82 円となった。(図-10)

給水原価、供給単価を全国と同年度で比べてみると、直近の水道統計によれば、平成 30 年度の全国平均では給水原価が 167.70 円、供給単価は 173.99 円となっているのに対し、平成 30 年度の大阪府の給水原価は 144.89 円、供給単価は 160.62 円であった。給水原価、供給単価ともに全国平均を下回っており、給水原価が供給単価を下回る状況となっている。

表-15 のとおり事業間で格差が生じているが、家庭用 1 ヶ月 20m³(口径別料金の場合 13mm) 当りで換算して比較すると 2,800 円以上 3,000 円未満の事業が最も多く、府平均料金では、2,873 円となっている。

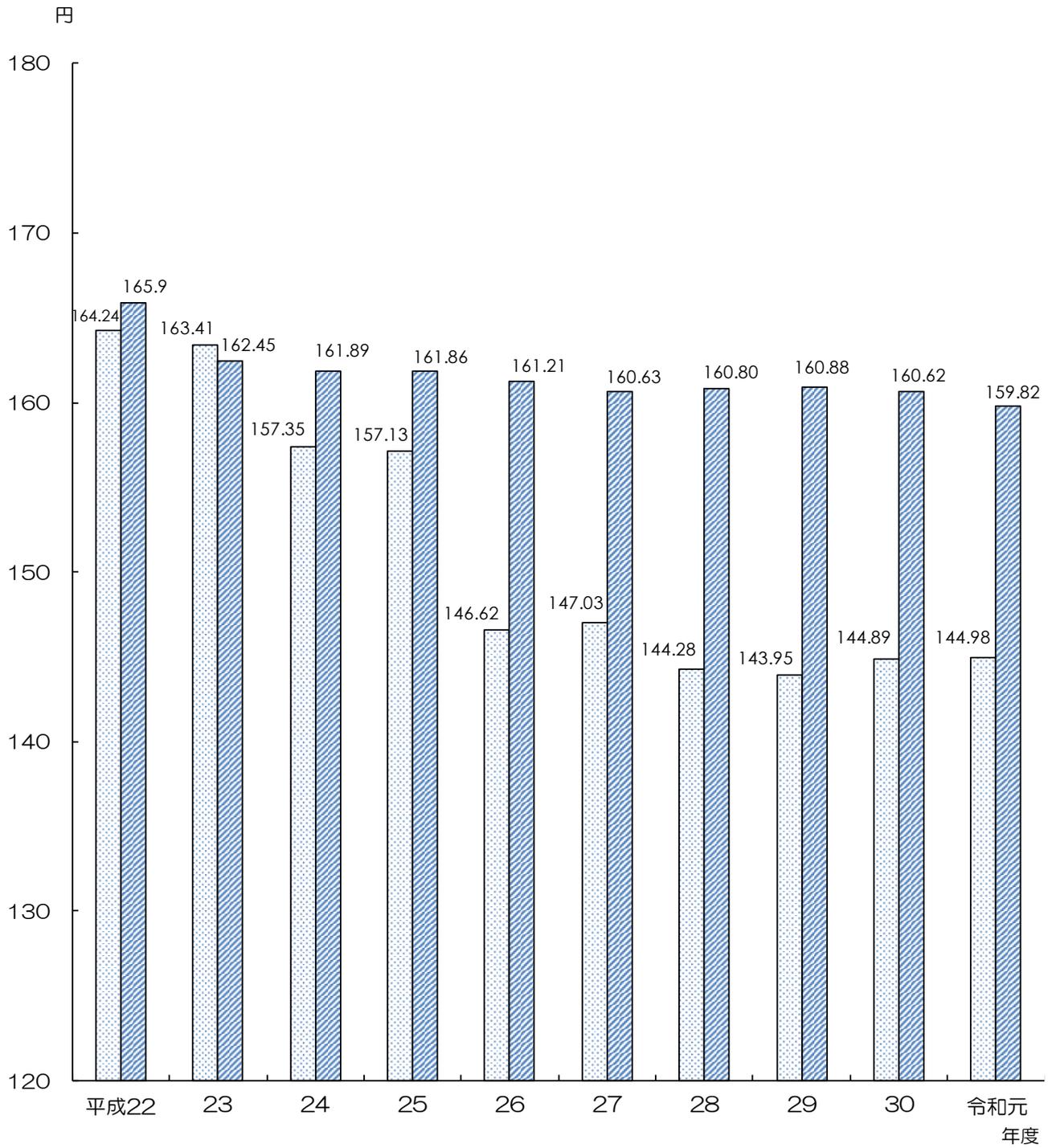
また、最高料金は 4,906 円で最低料金 2,035 円の 2.41 倍となっている。(表-15)

表-15 家庭用水道料金(上水道)

令和2年3月31日現在

1 ヶ月 20m ³ 当り換算	事業数
2,000円未満	0
2,000円以上 2,200円未満	2
2,200円以上 2,400円未満	2
2,400円以上 2,600円未満	9
2,600円以上 2,800円未満	9
2,800円以上 3,000円未満	10
3,000円以上 3,200円未満	6
3,200円以上 3,400円未満	1
3,400円以上 3600円未満	1
3,600円以上 3,800円未満	0
3,800円以上 4,000円未満	1
4,000円以上	2
(備考) 平均料金	2,873 円
最低料金	2,035 円
最高料金	4,906 円

図-10 給水原価と供給単価（上水道）




 給水原価 = $\frac{\text{経常費用} - \text{受託工事費} - \text{長期前受金戻入等 (平成26年度以降)}}{\text{年間総有収水量}}$


 供給単価 = $\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$